

「法の日」週間行事

ナゾトキ検察官の事件ファイル

令和5年10月7日（土）、「法の日」週間行事として、京都地方裁判所と京都弁護士会館にて、謎解きイベント及び座談会を同時開催しました。今回の行事は、京都地方裁判所、京都家庭裁判所、京都弁護士会、京都地方検察庁、法テラス京都、京都地方法務局の共催で実施しました。



謎解きの様子



約400名の方にご参加いただき、会場は大盛況！参加者の方には、「ナゾトキ検察官」として、架空の事件を題材に謎解きに挑戦していただきました。



謎解きを通じて見つけた事件の証拠を持って、最後は本物の法廷へ！検察官になりきって、有罪を主張します！すべての謎を解ききった参加者の方には、裁判官から修了証書をお渡しし、希望者には法廷での記念撮影もしていただきました。



法曹三者との 座談会



現役の裁判官、検察官、弁護士との座談会も同時開催しました。
「仕事のやりがいはいは？」「向いているのはどんな人？」「好きだった教科は？」など…
たくさんの質問が出ました！



缶バッジ作成体験

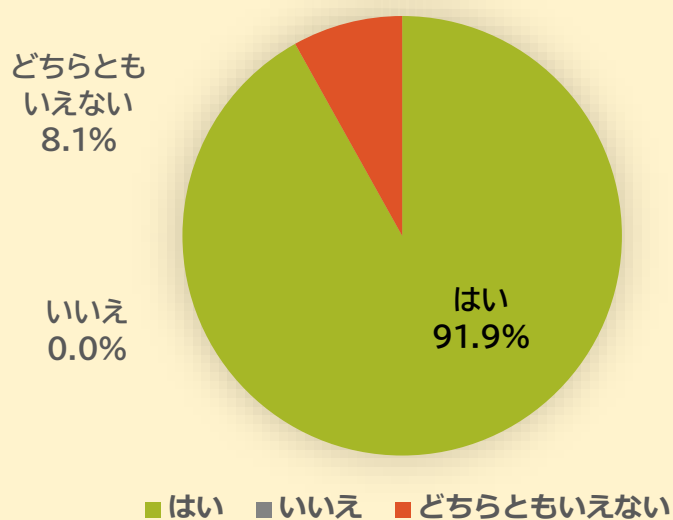


裁判所、弁護士会、検察庁、法テラス、法務局がそれぞれ用意したイラストにのぬり絵をしていただき、行事参加の記念として、缶バッジにしてプレゼント！

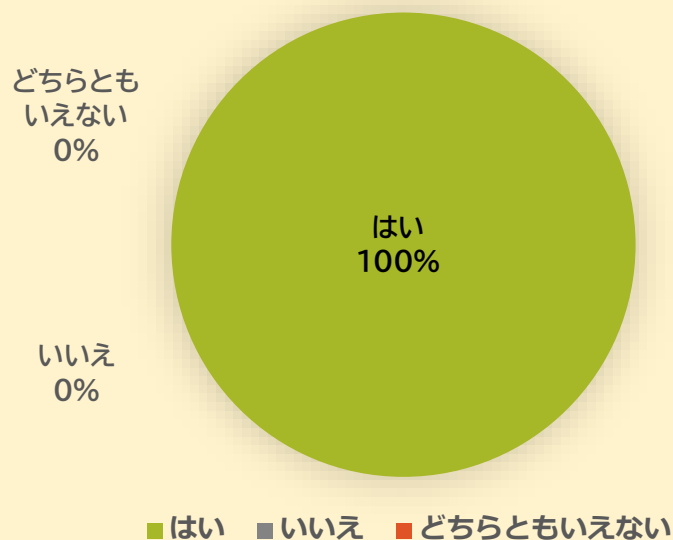


アンケート結果

本イベントに参加したことで、法の世界や
法の世界で働く人たちをより身近に感じて
いただくことができましたか？（62件のご回答）



今後も同様のイベントがあれば
参加したいですか？（62件のご回答）



参加者の皆様のご感想 (一部ご紹介)

小学校高学年の子どもと参加しましたが、大人も子どもも楽しめる内容だったのが良かったです。検察官になりきり謎を解き、実際の法廷で発言できたことに、子どもも大人も大興奮でした！

裁判所の中に入り、それに携わる方とも話すことで、怖いイメージから身近なイメージに感じることができ、とても良かったと思います！

とても楽しかったです。問題も作り込まれていて、子どもたちも解けたことで達成感がすごくあったようです。座談会では、みなさんが子どもの質問に真摯に答えてくださったことが嬉しかったようです。

親子ともに裁判官、検察官、弁護士の方には初めて会いました。遠い世界が身近に感じられ、参加できて良かったと思いました。

ご参加いただいたみなさん、
ありがとうございました！



京都地方裁判所